第４次総合計画　管理事業を構成する予算事業の評価シート

評価対象年度	令和３年度

施策コード	212	施策	防災力・減災力の向上
管理事業	自主防災推進事業	所管部局	総務部

1	所管室課	危機管理室	事業名	自主防災推進事業

事業概要

防災ハンドブックの作成・改訂、防災リーダー育成、防災用敷材給付、自主防災組織支援

活動実績

【洪水及び高潮ハザードマップデータ作成による拡充】

洪水・土砂災害における危険箇所を把握し、適切な対策を講じるとともに、これを住民に周知し、災害時における適切な避難行動等を確保するため、国・府等上位機関の最新の情報を踏まえ、過年度に作成した洪水ハザードマップを修正・更新するとともに、印刷可能な原稿を作成した。

また、平成27年に水防法が改正され、都道府県知事が想定し得る最大規模の高潮に対応した浸水想定区域を指定することとなった。この流れを受け、大阪府においても高潮浸水想定区域を公表したことから、一部の地域に影響のある本市においても高潮ハザードマップを作成したもの。

年度	R2	R3
決算額　（千円）	10,537	11,861
一般財源の比率（%）	100.0	80.5

事業自体の課題や対応状況・施策推進への貢献に関する課題

原稿データを作成し、ホームページに掲載しているが、紙媒体での資料配布には至っていない。啓発冊子とハザードマップが一体型となった新たな冊子の作成を進めており、今年度中の完成及び配布開始を予定している。

評価の視点

※課題があるものは■

- □ 市民ニーズ、社会的役割
- □ 有効性
- ■ 効率性
- □ 公平性
- □ 持続可能性

今後の実施計画の方向性・内容

継続

	所管室課		事業名	

事業概要

活動実績

年度	R2	R3
決算額　（千円）		
一般財源の比率（%）		

事業自体の課題や対応状況・施策推進への貢献に関する課題

評価の視点

※課題があるものは■

- □ 市民ニーズ、社会的役割
- □ 有効性
- □ 効率性
- □ 公平性
- □ 持続可能性

今後の実施計画の方向性・内容

	所管室課		事業名	

事業概要

活動実績

年度	R2	R3
決算額　（千円）		
一般財源の比率（%）		

事業自体の課題や対応状況・施策推進への貢献に関する課題

評価の視点

※課題があるものは■

- □ 市民ニーズ、社会的役割
- □ 有効性
- □ 効率性
- □ 公平性
- □ 持続可能性

今後の実施計画の方向性・内容

上記以外の予算事業

※　当該年度で廃止した事業、繰出事業などはこちらに記入。

所管室課	事業名

所管室課	事業名